

# 仙台インバウンドセミナー 令和7年度DMO事業報告

公益財団法人仙台観光国際協会  
令和8年2月26日



# 仙台観光国際協会について

- 公益財団法人仙台観光国際協会（平成27年4月1日設立）
- 理事長 結城 由夫
- マネジメント区域 宮城県仙台市
- 職員数 72名
- 事業概要 観光地域づくり、観光物産、インバウンド、MICE、多文化共生・国際交流、その他、各種事務局機能を担っている。

事務局

総務部

観光事業部

MICE事業部

観光地域づくり  
推進課

国際化事業部

**インバウンド推進室を新たに創設**  
急増する外国人観光客の誘客  
受入を強化。仙台を含む、広域  
仙台圏の魅力を創出・発信。



せんだい・宮城  
フィルムコミッション



仙台青葉まつり



伊達在 銘品横丁

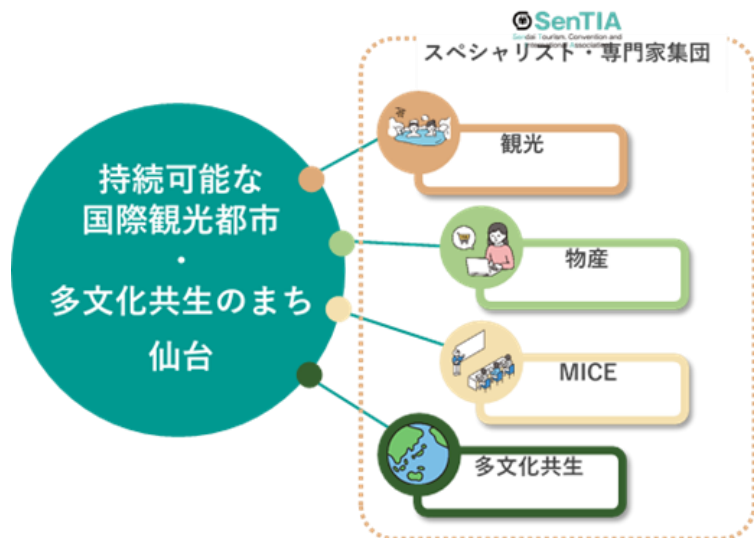
— 仙台観光国際協会オンラインショップ —

仙台まるごとパス  
THE SENDAI  
MARUGOTO PASS

る・ぶ・る 仙台  
SENDAI SIGHTSEEING  
CITY LOOP BUS

# 目指す姿

## ●中期ビジョン（令和7年4月～令和10年3月） 「持続可能な国際観光都市・ 多文化共生のまち仙台を目指して」



仙台市が持つ歴史・文化などの魅力を磨きあげることで、  
訪れる人の誰もが多様な魅力を体感できるダイバーシティの視点を取り入れながら、  
新たな価値の創造・提案を通して持続可能に潤う観光都市を創り上げるとともに、  
地域住民・労働者としての外国人住民が増加する中、  
共生のまちづくりをさらに推進していくことを目指していきます。

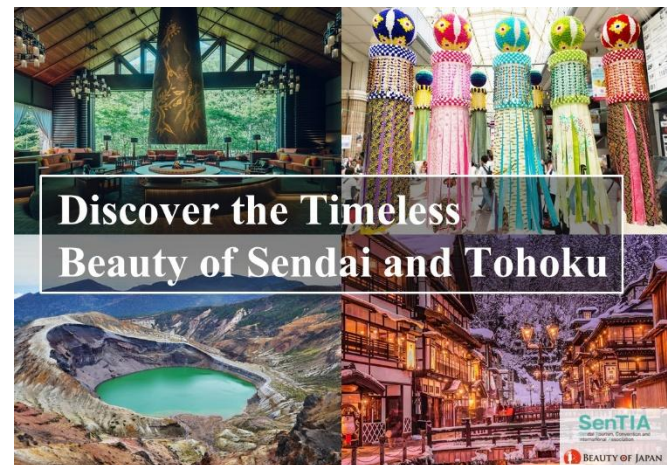
## 東北のゲートウェイとして戦略的なプロモーションの展開 仙台にしかない学びの魅力を高め、北海道や北関東からの教育旅行誘致に注力



### ○令和7年度の主な取組み

- 各種観光パンフレットの作成・提供を行う他、自治体・観光団体と連携した国内外での誘客宣伝を行った。
- 仙台市内における教育旅行の誘致にも力を入れ、「デジタル再生古地図」を活用した教育旅行における**新たな自主研修プログラム「仙台城プログラム」の開発**を行い、北海道内16校への集中セールスなどを展開した。
- WEBサイト「仙台旅先体験コレクション」運営に加え、青葉山エリアの魅力向上や周遊促進を目的に仙臺緑彩館で週末を中心に仙台ならではの体験ブースを設けた。

## インバウンド推進室を設置し、インバウンドの 誘客促進と受入環境整備の強化を推進



### ○令和7年度の主な取組み

- 2025年4月に「インバウンド推進室」を設置。
- **重点市場である台湾・タイ**への新規就航を背景に、現地旅行博への出展や旅行会社セールス等、広域観光PRと誘客活動に取り組んだ。
- 事業者向けのセミナー開催によるインバウンドへの対応力向上支援や、レンタカー・温泉関係の事業者への支援、ガイドブック改訂等の受入環境整備を推進する他、**欧米富裕層向けコンテンツ開発**やラグジュアリークルーズ船誘致等の事業にも着手した。

## ユニークベニューやサステナビリティを活用してMICE推進



### ○令和7年度の主な取組み

- 2025年11月に観光庁事業としてユニークベニューを活用したイベントを開催。国際会議都市としての魅力と活用法を紹介し、選ばれ続ける開催地となるよう今後も地域大学等と連携して事業を進める。
- 「MICEのサステナビリティに関する5か年計画」を基に、誘致力向上を目的とした研修会・ワークショップを地域の関連事業者向けに実施した。
- 「VISIT JAPANトラベル&MICEマート2025」やタイ・韓国・台湾等で行われたJNTO商談会に参加し、各国バイヤーへ仙台の魅力をPRした。特に賛助会員の宿泊施設と連携し、情報発信を強化などにより、台湾からの約600名の大手保険会社のインセンティブ旅行の誘致に成功した。

## 登録DMOとして観光地域づくり推進事業の取組みを拡大

SenTIAマーケティングレポートVol.17  
「仙台観光動向レポート 2025年4月～9月」編

### サマリー

#### 2025年度上期国内旅行における仙台市観光動向

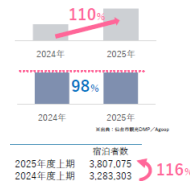
仙台駅や中心部商店街の観光客<sup>※</sup>の訪問者数は増加しており、居住地のエリア別でも一部三県や東北5県など各エリアで前年同期より増えている。また、観光スポット別では、青葉山エリアのスポットを中心に増加しており2025年度下期に繋がる結果だったが、自然災害や熊出没など懸念事項があり先行き不透明。

※観光客とは、仙台市在住者を除く訪問者のこと

・仙台駅周辺、中心部商店街、国分町を中心としたエリアの訪問者数は、前年同期と比べ110%で、増加しました。

・市内主要観光スポット全体の訪問者数は、前年同期比98%とほぼ横ばいで推移しましたが、その内訳を見ると、瑞鳳殿（111%）や仙台城跡（102%）など、一部のスポットでは前年同期を上回る訪問者数で、今後の集客に期待がもてる結果でした。

・市内の推計宿泊者数（訪日外国人観光客の宿泊者含む）は約380万人泊で、前年同期と比べ116%（うち日本人宿泊者114%、訪日外国人宿泊者136%）と増加傾向でした。インバウンドの増加だけでなく、国内旅行も増加していることがわかりました。



※「観光客」の定義は、仙台市在住者を除く訪問者のこと



「第41回仙台・青葉まつり」では前年比約2倍の有料棧敷を設け国内外から観光客を受け入れた。

### ○令和7年度の主な取組み

- ・観光地域づくり推進事業として、**仙台市を4つのエリアに分け**、地域事業者と連携した事業を実施。今後も**各エリアのブランディングの確立**に向けた施策に取り組む。
- ・地域の魅力創出と資源の磨き上げ、周遊を促す新たな旅の価値創出に向け、アドベンチャーツーリズムや東北ローカルツーリズム等も推進した。
- ・仙台市西部地区の観光振興助成を行う他、観光地域おこし協力隊の採用を行い活動を進めている。

## 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
4. 観光人材の育成
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

## 令和8年度の取組み方針

## 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
4. 観光人材の育成
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

## 令和8年度の取組み方針



歩いて発見 伊達なまち  
～あなたのとおきを見つけよう～



ゆっくりじっくり  
作並・定義リトリート

四季のうつろいを身近に感じることができるこの場所は、自然の中に身を投じながら贅沢に自分の時間を過ごすことで、日ごろの疲れを癒し、自分を見つめなおすことができます。訪れた人に『ゆっくりじっくり』過ごしていただく、そんな価値を提供します。



ブランドコンセプト  
秋保クラフトバレー

～Craftsmanship & nature～

工房、クラフトに触れたり体験ができる秋保。四季折々の自然豊かなこの地では、様々なものづくりを営む人が集まり、それぞれが「手しごと」を通して作品や品物を制作、生産している。美しい水が流れる名取川に沿って活動が広がっていることから、「クラフトバレー」と呼ぶにふさわしい地であり、訪れた人が手しごとならではの温かみや丁寧な仕事ぶりを感じることができる。名取川に沿って西に長いこの地は、美しく荘厳な自然にあふれており、それを見るだけでなく全身で体感できるエリア。“手しごと”と“自然”のまち、それが秋保。

くらしに **+**  
せんだい海手 リゾート宣言



# 1. 観光地域づくり推進事業



歩いて発見 伊達なまち  
あなたのとおきを見つけよう

【中心部エリアブランドコンセプト】

歩いて発見 伊達なまち ～あなたのとおきを見つけよう～



## まち歩きステーションの設置

期間：令和7年6～3月

場所：青葉山緑彩館

中心部のまち歩きコースのほか、観光客の要望に応じたオーダーメイドのまち歩きコースの楽しみ方を紹介。



## 当日参加OK！

### 週末まち歩きツアーの催行

期間：令和7年8～3月

仙台城登城路、国分町まち歩き、横丁街歩き、再生古地図まち歩き、タゼン体験まち歩き、光のページェントまち歩き等、毎週土曜、計46ツアー催行。



## 仙台旅先体験コレクションブース in 青葉山の催行

期間：令和7年6～3月

場所：青葉山緑彩館

旅先体験コレクション登録事業者を対象とした、仙台・宮城・東北の魅力を感じる体験プログラムのワークショップ等を実施。

# 1. 観光地域づくり推進事業



## 【東部エリアブランドコンセプト】 くらしに+ せんだい海手リゾート宣言



### デジタルスタンプラリーの実施

期間：令和7年7～8月  
場所：仙台市東部地区

三井アウトレットパーク仙台港様と連携したデジタルスタンプラリー。利用者のデータを蓄積。

### デジタルスタンプラリーの実施

期間：令和7年9～11月  
場所：仙台市東部地区

東部地区の地域周遊促進に向けたデジタルスタンプラリー。  
総エントリー数：786件

### “(仮称)せんだい海手DMO” 発足に向けた準備

東部地区の観光消費拡大に向け、地域事業者と連携し、事業企画・検討、実施、効果検証を行う団体としての検討を進めた。

# 1. 観光地域づくり推進事業



ゆっくりじっくり  
作並・定義リトリート

【西部エリア作並・定義ブランドコンセプト】  
ゆっくりじっくり 作並・定義リトリート



## 作並・定義観光プロモーション動画の作成

- ・リトリートの過ごし方を訴求できるプロモーション動画を作成。
- ・四季により変わる作並・定義の観光の魅力を動画にて発信する。  
秋：親子旅編、冬：女子旅編 に続き、次年度は春・夏編の撮影を予定。

# 1. 観光地域づくり推進事業



秋保クラフトバレー  
Craftsmanship & Nature

## 【西部エリア秋保地区ブランドコンセプト】 秋保クラフトバレー～Craftsmanship&Nature～

### ★観光庁「地域観光魅力向上事業」採択事業



### 「秋保御膳」の造成 宿で職人と交流するクラハクの 実施

秋保の職人が作成した器で、地域の食を楽しむ地産地消の食体験プランを造成。伝承千年の宿佐勘にて、海外向けの販売を実施。

### 物の本質に触れる 本格クラフトプログラムの造成

秋保工芸の里、熊野洞にて2日間の本格クラフトプログラムを造成。木工・漆・金具打ちという一連の作業を体験し、物の本質に触れる。

### 観光における2次交通の拡充に 向けた「パーク24」との連携協定

伝承千年の宿佐勘駐車場にシェアカーを配置し、旅行者の2次交通や市民の利便性向上につとめる。

# 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
- 2. 観光DXの取組み**
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
4. 観光人材の育成
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

## 令和8年度の取組み方針

## 2. 観光DXの取組み

### 【仙台市公式観光情報サイト「せんだい旅日和」とSNSの運営】

2025年（1月～12月）

7,130,574PV / 月平均約59.4万PV

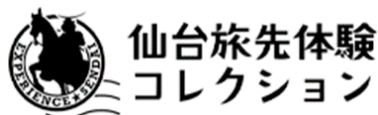
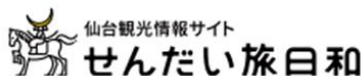
前年比125%

#### 【仙台市観光動態調査】

年1回仙台市の観光について、WEBアンケート調査を実施。  
2025年1～12月の間に、仙台を訪問した方を対象に実施。

#### 【データの収集・分析】

「せんだい旅日和」、「仙台旅先体験コレクション」などのWEBサイトの閲覧者について、居住地・性年代・よく見られているページなどアクセスを解析。人流動態データで仙台来訪者の訪問先スポットや訪問時間帯、来訪者の居住地などのデータを分析。



#### 「せんだい旅日和」SNS(2026.2.24現在)

	フォロワー数 5,483	前年より +694 ↑
	フォロワー数 2,025	前年より +580 ↑
	フォロワー数 174	前年より +43 ↑



せんだい旅日和【公式】

@send\_ai2011

（公財）仙台観光国際協会が運営しています。仙台に関する観光情報や魅力を発信します。※フォローやリプライは行っていませんのでご了承ください。  
観光情報は仙台市公式の観光情報サイト「せんだい旅日和」もご活用下さい！  
Instagram→[Instagram.com/sendai\\_sentabi/](https://www.instagram.com/sendai_sentabi/)

📍 宮城県仙台市 🌐 [sendabi.jp](https://www.sendabi.jp) 📅 2011年6月からXを利用しています

0 フォロー中 4,789 フォロワー

## 2. 観光DXの取組み

2026年1月28日に全面リニューアル！！

1/28  
リニューアル！

せんだい旅日和が  
新しくなりました！

RENEWAL

AIがあなたの  
好みに合わせて  
モデルコースを  
作成！

体験プログラムや  
夜の観光情報が  
ひとまとめに！

宿泊・体験の  
オンライン  
予約が可能に！

### デザインを一新

杜の都をイメージした明るく柔らかいイメージ

仙台の旅行を楽しむ情報がひとつに

仙台・宮城・東北の体験予約、ナイトコンテンツも情報を充実

### AIおまかせコース機能

あなただけのオリジナル観光コースをAIが作成

### 地域OTAの構築

手数料5.5%による宿泊施設の稼ぐ力を高める。

# 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
- 3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み**
4. 観光人材の育成
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

## 令和8年度の取組み方針

### 3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み

#### ■ 広域で連携した観光戦略に基づく取組み

- ✓ 東北観光推進機構と連携した、アドベンチャーツーリズムの推進 ※観光庁補助金採択
- ✓ 仙台を起点とする東北ローカルツーリズムの推進



#### アドベンチャーツーリズムの推進 (モデルコースの造成)

仙台市西部地区を中心としたアドベンチャーツーリズムの推進に向け、調査・設計・掘り起こしを実施。

- ・**10本**のモデルコースを造成
- ・ガイドブック**各5,000部**作成  
(英・繁体字)



#### アドベンチャーツーリズムの推進 (ガイドの育成)

安全管理や野外救急救命の国際資格を取得する他、日本アドベンチャーツーリズム協議会主催のガイド育成プログラムも受講し、ガイドの基礎スキルを習得。

国際基準に則った**ガイド3名**育成



#### 東北6県の魅力を伝える ローカルツーリズムの推進

東北6県で有識者伴走によるローカルツーリズムプログラムを磨き上げ。ポータルサイト「ここふる東北」にツアー情報を掲載、Discover Sendaiとのタイアップ投稿による情報発信。

**12本**のプログラム造成 (各県2本)

### 3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み

- 戦略市場である欧米豪が求める地域資源の掘り起こしとコンテンツ化
- ✓ 本物の日本を求める「ミドル富裕層向け」コンテンツの磨き上げ



早朝静寂の秋保大滝での  
爽快トレッキングと森林浴  
仙台の奥座敷、秋保での静かな朝の目覚め

ご紹介：

仙台の奥座敷、秋保に轟く「秋保大滝」。日本三大名瀑の一つに数えられるこの地には、国内からその壮大な景色を一目見ようと多くの観光客が訪れます。本コンテンツでは、そんな秋保大滝に誰もいない早朝の時間に訪れることで、荘厳な滝を独り占め。

一歩足を踏み入れれば、張り詰めたような清らかな空気が広がります。落差55メートルを流れ落ちる大滝の轟音は、外界の雑音をかき消し、内なる静寂へとあなたを誘います。希望すれば日本の精神性を象徴する白装束を纏い、山伏の装束に身を包んだガイドとともに歩むことで、より深く日本の精神性を感知することが出来ます。

滝壺のほとり、ミストが舞う清浄な空間で、ガイドが丁寧に淹れてくれる一杯の抹茶やコーヒーが、自然との一体感をさらに深めてくれます。都会の喧騒から離れて秋保に宿泊したからこそできる深いリトリート体験。

エリア：  
宮城県 仙台市



本物へのこだわり。高度な鉄打×漆による  
仙台箆笥の工房訪問と漆塗り体験

仙台の地で脈々と受け継がれてきた伝統工芸の技と職人の手しごとの精神を体感する

ご紹介：

宮城県の豊かな自然に囲まれた秋保工芸の里にある熊野洞は、100年以上の歴史を持つ日本の伝統的な木工芸品仙台箆笥の専門店です。ここは単なる家具店ではなく、脈々と受け継がれてきた職人の「手しごと」の精神が息づく場所です。

熊野洞が手がける仙台箆笥は、近年の大量生産品とは一線を画しています。熊野洞は、木地・漆塗り・金具付けの全ての工程をこの工房の職人が一貫して手作業で仕上げる、正真正銘の伝統的な仙台箆笥にこだわり続けています。

工業製品では決して表現できない、木の温もりと職人の魂が込められた「本物」の速いを、ぜひ工房でご覧ください。また本コンテンツでは、職人指導のもと自分だけの漆塗りお箸を製作します。日本で刻んだ一期一会の記憶を、日常に寄り添う一膳の箸に込めて。帰国後も、食卓を彩るたびに日本の美しい風景が蘇ることでしょう。

エリア：  
宮城県 仙台市

### 欧米ミドル富裕層をターゲットとした誘客促進事業

米国市場を主とした欧米海外旅行会社へのセールスやウェビナー、メディアPR 等を通じて仙台・東北の認知度拡大を図り、広域観光をコンセプトとした具体的な誘致を推進。

- ・コンテンツタリフの作成 **5本**
- ・海外メディアへのニュースレター配信 **2件**

### 3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み

#### ■ 戦略市場である欧米豪が求める地域資源の掘り起こしとコンテンツ化



この時期  
この場所  
ならではの

宮城県  
仙台市

新緑の仙台を彩るお祭り  
「第41回仙台・青葉まつり」有料観覧席のご案内

SenTIA  
Sendai Tourism, Convention and  
International Association

鑑賞/参加

祭りが一番盛り上がりを見せる定禅寺通りでの鑑賞

「すずめ踊り」は、伊達政宗公の前で仙台城を築城した石工たちが即興で披露した踊りに始まると言われ、躍動感あふれる身振りや手ぶり、跳ね踊る姿がすずめの姿に似ていることから「すずめ踊り」と言われ、地域の人々に長く親しまれてきました。

約90万人以上が来場する「仙台・青葉祭り」において、祭りが一番盛り上がるを見せる定禅寺通りに有料観覧席をご用意しております。席は全席指定席ですので、席取りのストレスなく、快適にお祭りをお楽しみいただけます。

日本  
日通

仙台  
青葉まつり

AOBA MATSURI, the heartbeat of Sendai.  
青葉まつり——それは仙台の鼓動。

#### 「仙台・青葉まつり」有料観覧席の販売

経済的・文化的に持続可能な祭りにするため、仙台・青葉まつり協賛会と連携し、有料観覧席の販売・広報・運営をしている。令和8年「第42回仙台・青葉まつり」では、各日800席を設置。海外旅行博でも評価の高いコンテンツの1つであり、今後一層のプロモーションと特別感の設計を行う。

# 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
- 4. 観光人材の育成**
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

令和8年度 of 取組み方針

## 4. 観光人材育成

持続可能な観光地域に向け、未来を担う高校・大学などと連携した観光教育や多様なステークホルダーと連携した観光人材の育成を実施した。

### ■ 仙台ホテル総支配人協議会及び宮城県タクシー協会仙台地区総支部との連携事業



仙台市内中心部旅館ホテル従業員やタクシー運転手を対象とした、観光案内セミナーによる人材育成の実施。

ホテル従業員:延べ25名、タクシー運転手28名参加

### ■ 教育機関との連携



仙台市の観光に関する出前授業を実施。

- ・仙台商業高等学校 観光ビジネス課91名
- ・仙台青葉学院短期大学 観光ビジネス学科53名

# 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
4. 観光人材育成
- 5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動**
6. デジタルマーケティングの報告

令和8年度 of 取組み方針

## 5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動



**齊藤 淳郎**

(さいとう じゅんろう)

○出身：秋田県八郎潟町

○活動：

森林資源を活用したアロマセラピーに関する商品開発や体験プログラムを検討。



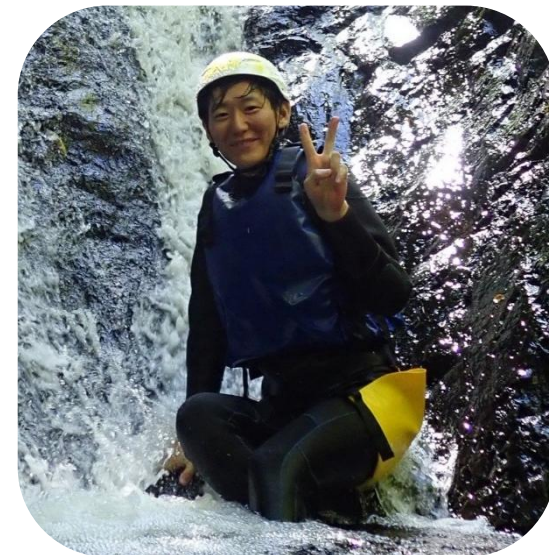
**川幡 信穂**

(かわはた しほ)

○出身：東京都八王子市

○活動：

仙台の街歩きツアー催行に向けた取組みを検討。



**清水 幹大**

(しみず みきひろ)

○出身：千葉県船橋市

○活動：

アドベンチャーツーリズムのガイドとして、各種ツアー催行・受入・環境保全を検討。

---

# 2025年(令和7年)の仙台市の観光動向について

# 2025年(令和7年)の仙台市の観光動向

- ▶観光庁の宿泊旅行統計調査結果をもとにSenTIAが独自に推計した2025年の仙台市の延べ宿泊者数は、前年比(2024年約650万人泊)113%程度で、約**730万人泊**となる見込み。
- ▶そのうち、延べ外国人宿泊者数は前年比(2024年約55万人泊)136%程度で、約**74万人泊**となる見込み。

2025年の仙台市延べ宿泊者数 (推計)

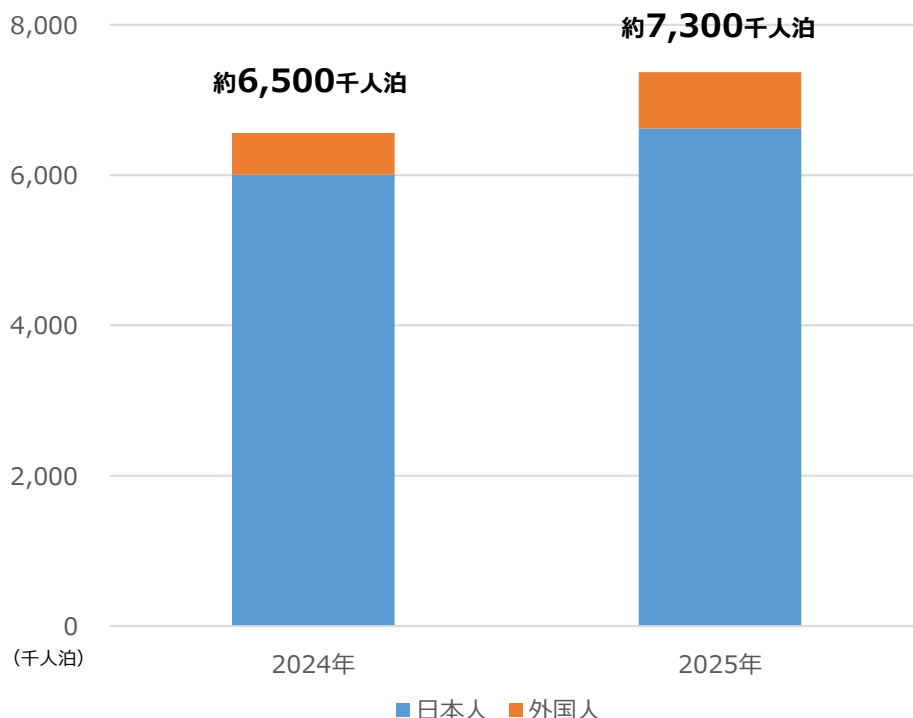
**約730万人泊**

(前年比113%程度)

うち延べ外国人宿泊者数 (推計)

**約74万人泊**

(前年比136%程度)

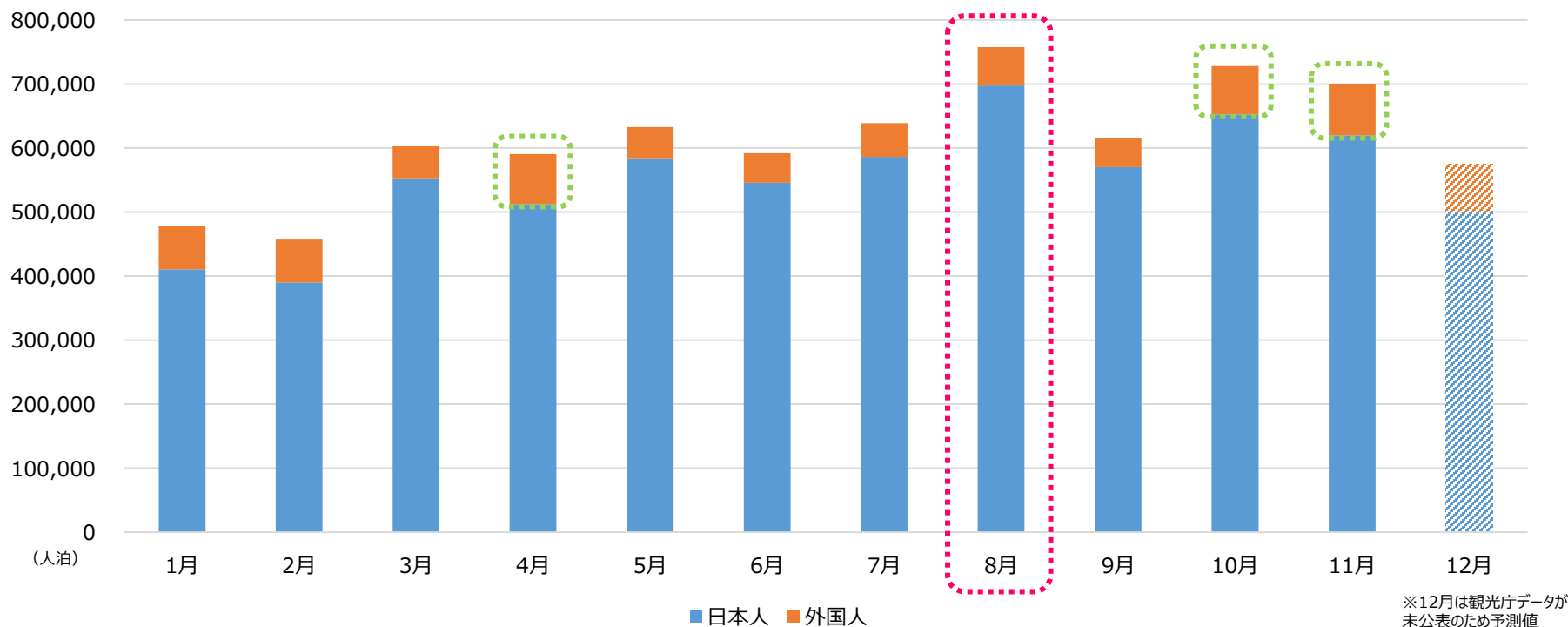


※「宿泊旅行統計調査」(観光庁) (<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>) をもとに仙台市観光統計基礎データをSenTIA独自に推計

# 2025年(令和7年)の仙台市の観光動向

- ▶観光庁の宿泊旅行統計調査結果をもとにSenTIAが独自に推計した2025年の月別の仙台市延べ宿泊者数は、8月が最も多い。
- ▶外国人宿泊者数が最も多いのは11月で、次いで4月、10月が多い。

2025年の月別の宿泊者数推計



※12月は観光庁データが未公表のため予測値

※「宿泊旅行統計調査」(観光庁) (<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>) をもとに仙台市観光統計基礎データをSenTIA独自に推計

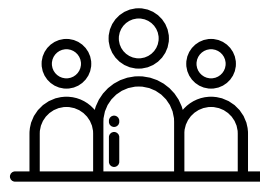
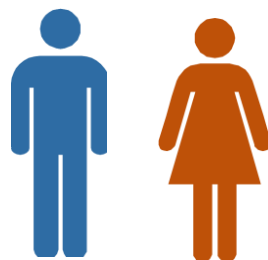
---

# 2025年(令和7年)の国内観光の動態

## -令和7年度仙台市観光実態調査より-

# 令和7年度仙台市観光実態調査 概要

▶ 仙台観光の実態やニーズについて、マーケティングリサーチ会社の株式会社マクロミルに委託し、マクロミルモニタを対象にアンケート調査を行い分析するもので、令和4年度より仙台市およびSenTIAで実施している。



**調査手法** : オンライン定量調査

**調査対象** : マクロミルモニタ 男女20-79歳

**調査会社** : 株式会社マクロミル

**調査時期** : 2026年1月8日～1月19日

**調査地域** : 北海道 / 東北+新潟※仙台市除く / 北関東 / 一都三県 / 中部 / 関西 / 中国 / 九州

## 対象者条件/サンプルサイズ（本調査）

**2025年1月-12月に仙台に訪問した人**を  
調査地域×性年代構成比率にあわせて2,103ssで分析

※ 2019年の仙台流入宿泊者数の情報を参考に、一部地域は対象地域を流入数の多い県に限定。

- ・中部：長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- ・関西：京都府・大阪府・兵庫県
- ・中国：岡山県・広島県
- ・九州：福岡県・長崎・熊本

# 令和7年度仙台市観光実態調査-主要トラッキング指標

- ▶ 令和7年度の「総合満足度」「再訪意向」「観光消費額」は、いずれも前年より減少。
- ▶ 「リピーター率」のみ、微増。

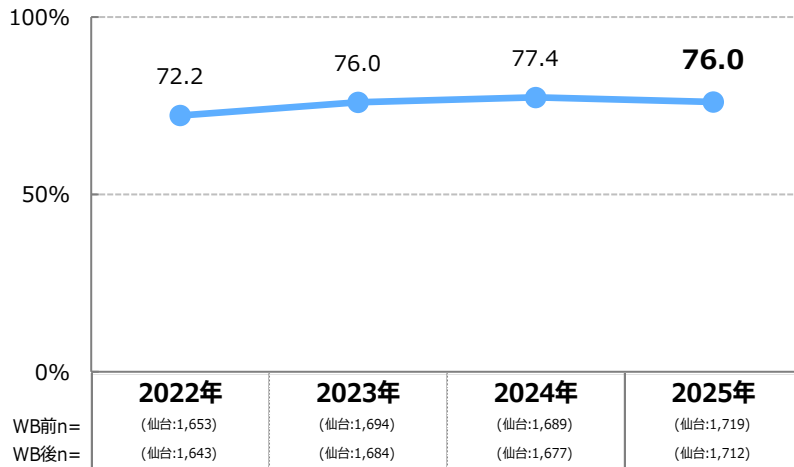
	総合満足度 (Top2)	再訪意向 (Top2)	観光消費額	リピーター率
2025年 (令和7年度)	76.0% (前年-1.4pt)	58.6% (前年-4.2pt)	34,702円 (前年-2,069円)	55.3% (前年+1.3pt)
2024年 (令和6年度)	77.4%	62.8%	36,771円	54.0%
2023年 (令和5年度)	76.0%	63.0%	34,889円	52.9%
2022年 (令和4年度)	72.2%	63.0%	31,690円	54.7%

# 令和7年度仙台市観光実態調査-主要トラッキング指標

- ▶「総合満足度」は前年と比較すると減少したが、2023年と同等。
- ▶仙台観光の要素別満足度では、秋保温泉・作並温泉のスコアが最も高く、前年と比べ3.3ポイント増加。

## 総合満足度 (Top2)

※7段階のうち「とても満足」「満足」



※ベース：仙台観光者

## 仙台観光の要素別満足度

1 訪問した温泉地（秋保温泉・作並温泉）	73.4%
2 体験した食・グルメ	61.7%
3 利用した宿泊施設	57.4%
4 仙台までのアクセスの良さ	55.8%
5 訪問した観光地・観光スポット	55.4%

前年度比+3.3pt

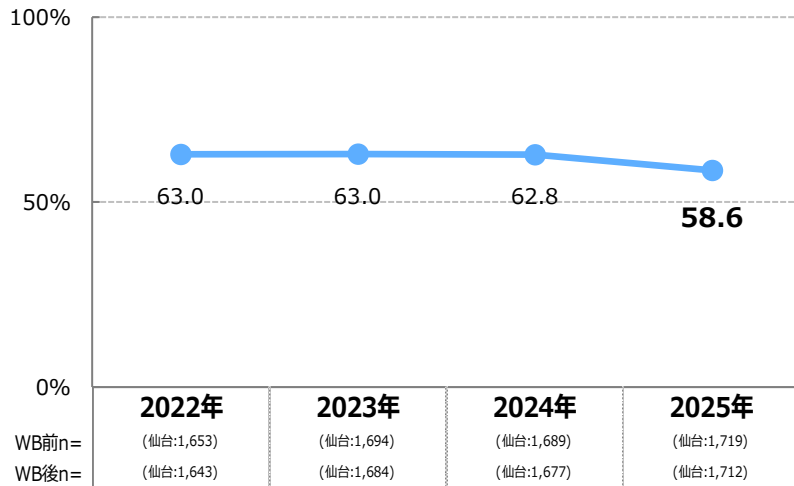
※ベース：仙台観光者（わからない選択者除く）

# 令和7年度仙台市観光実態調査-主要トラッキング指標

- ▶「再訪意向」はこれまでの調査と比較して減少傾向。
- ▶主な仙台への再訪意向理由としては、最も多いのがグルメに関する回答。また、「気軽に観光しやすい」「身近な場所」など、アクセスの良さも多くの回答数を集めた。

## 再訪意向 (Top2)

※7段階のうち「絶対に訪問する」「訪問する可能性は高い」



※ベース：仙台観光者

仙台への再訪意向理由		
1	仙台でしか食べられないおいしいグルメが豊富にあるから	33.3%
2	気軽に観光しやすい場所だから	28.2%
3	秋保温泉や作並温泉に行きたいから（また行きたいから）	26.5%
4	身近な場所だから・仙台までアクセスしやすいから	24.9%
5	仙台の街並み・街の雰囲気が好きだから まだ行ったことのない、東北の他の地域も訪れてみたいから	24.8%

※ベース：仙台観光者 ※複数回答

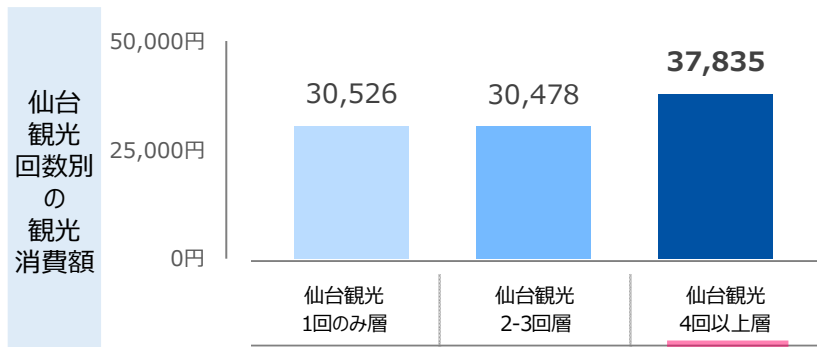
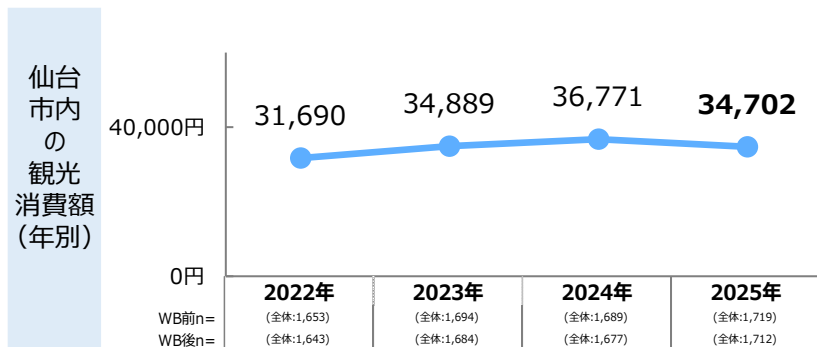
# 令和7年度仙台市観光実態調査-主要トラッキング指標

- ▶ 仙台市内の観光消費額は、前年まで増加傾向だったが今年は減少。急激な物価上昇の影響が大きいものと推測。
- ▶ 訪問回数が増えるほど、観光消費額が増えており、1回のみを訪訪者より4回以上の来訪者の方が約1.2倍多く消費。

2025年の平均消費者物価指数は111.9※で過去最高の数値となり、前年と比べ3.2%上昇

※2020年を100とする  
※出典：総務省「2020年基準消費者物価指数」

## 仙台市内の観光消費額 (単位：円/人回)



※ベース：仙台観光者

仙台市内の項目別観光消費額	消費額	前年度比
仙台市内の移動にかかった交通費	4,076円	+284円
飲食費	7,107円	-233円
宿泊費	11,096円	-172円
娯楽等サービス費	3,302円	-568円
ショッピング・買い物代	5,970円	-825円
その他仙台市内での支出	3,151円	-555円

※ベース：仙台観光者

---

# 2025年(令和7年)のインバウンドの動向 -外国人観光客ヒアリング調査より-

# 外国人観光客ヒアリング調査概要

▶外国人観光客へのヒアリング調査を実施し、外国人観光客の観光実態を把握するもの。  
対面アンケート調査と分析により交流人口拡大に資する取り組みや施策検討に繋げるため実施した。

## 【調査対象】

観光を目的として仙台に訪問した外国人観光客（日本に移住している外国人を除く）

## 【調査時期】

冬期 2025年 1月27日 ~ 2月4日

春期 2025年 5月19日 ~ 5月30日

夏期 2025年 8月5日 ~ 8月20日

秋期 2025年 11月5日 ~ 11月14日

## 【調査場所】

仙台空港、仙台城跡、仙台駅観光情報センター 3地点

## 【調査方法】

SenTIA職員、留学生交流員による対面聞き取り調査

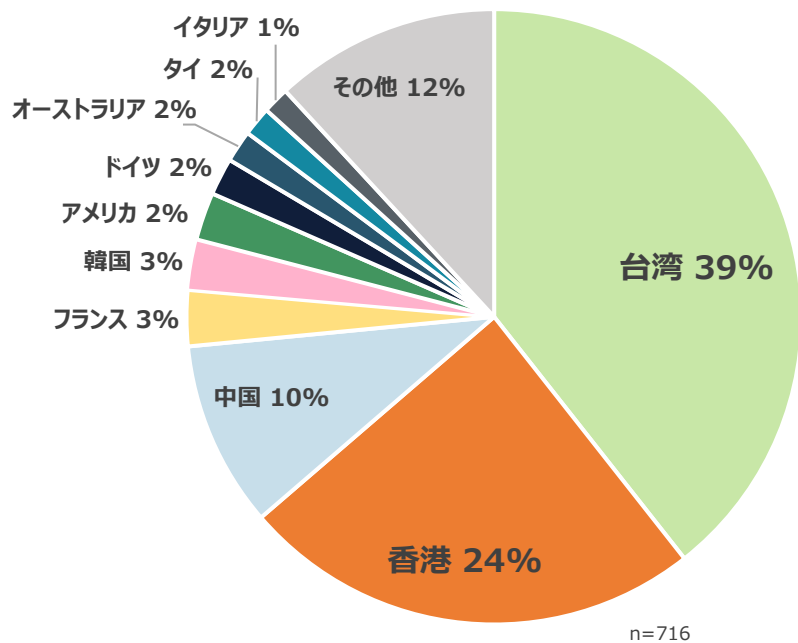
4言語(英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字) のアンケート様式を使用

## 【調査人数】

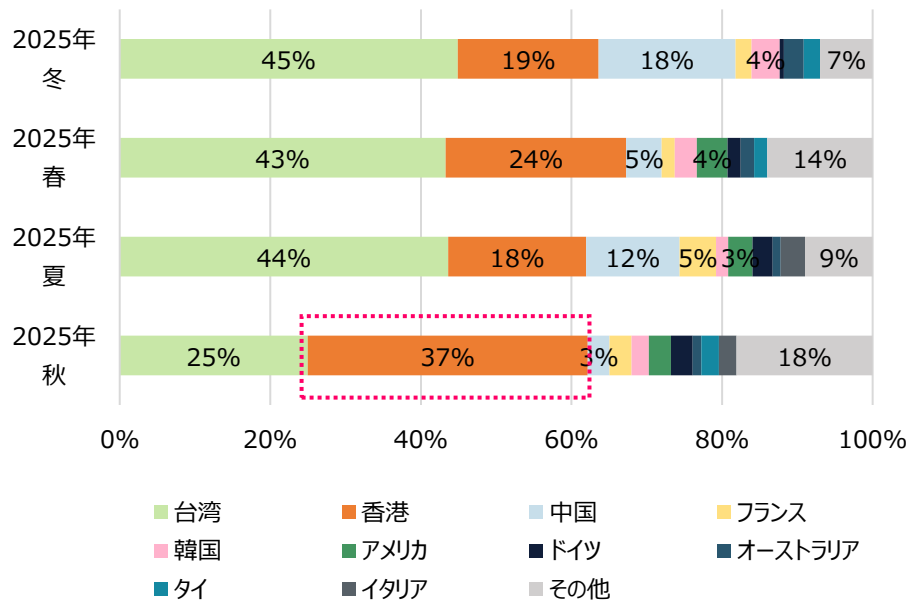
冬期～春期合計 716名

# 外国人観光客ヒアリング調査-回答者の国・地域割合

- ▶回答者の国・地域別の人数は、台湾282名、香港174名、中国70名、フランス21名、韓国19名、アメリカ18名、ドイツ14名、オーストラリア12名、タイ11名、イタリア10名と続く。
- ▶季節毎の国・地域別構成比をみると、秋に香港の割合が増加していた。香港直行便就航の影響もあり、紅葉シーズンにあわせて増加した可能性がある。

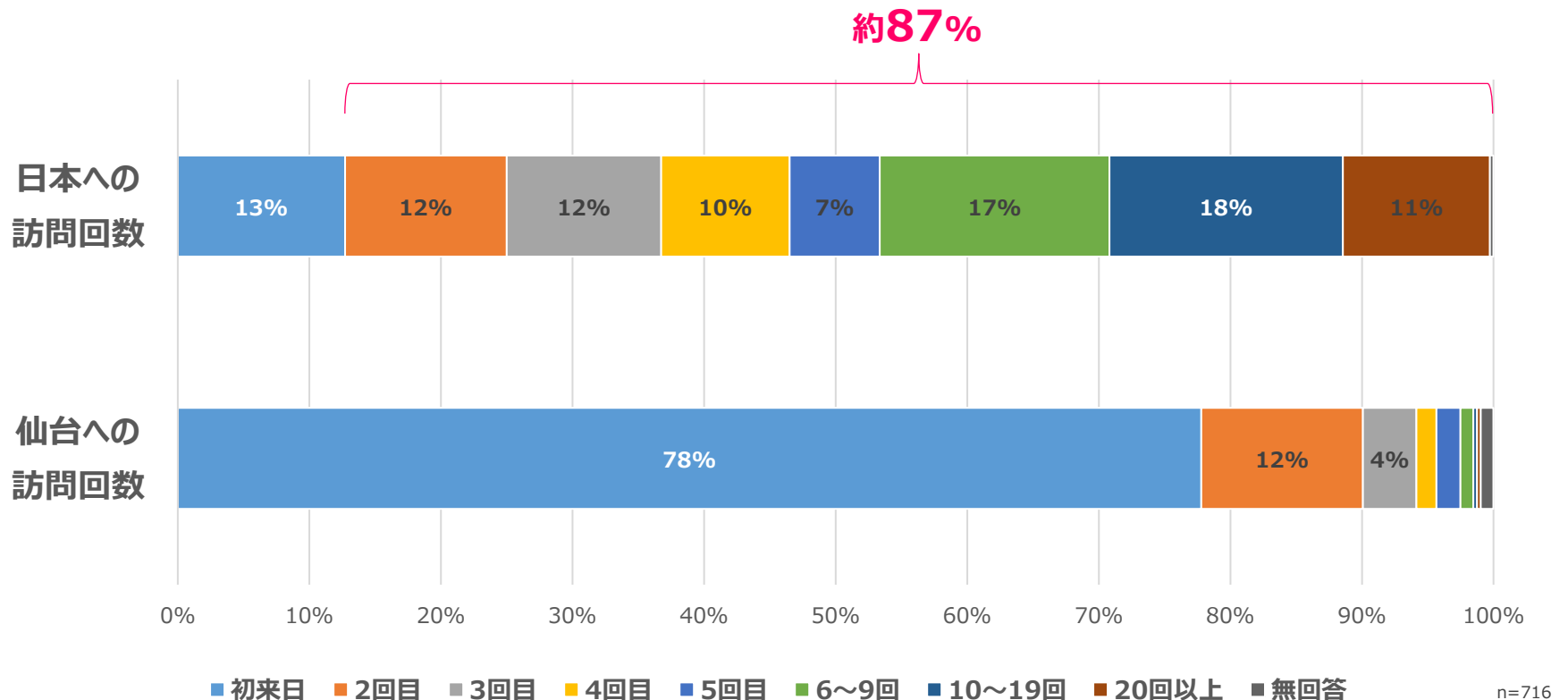


季節毎の国・地域別構成比



# 外国人観光客ヒアリング調査-日本・仙台への訪問回数

- ▶ 仙台を訪れる外国人観光客のうち、日本への渡航回数が2回以上のリピーターは約87%を占めた。
- ▶ その内仙台への訪問回数は1回目が約78%と、仙台には日本旅行に旅慣れた人が多く訪れていることがわかった。

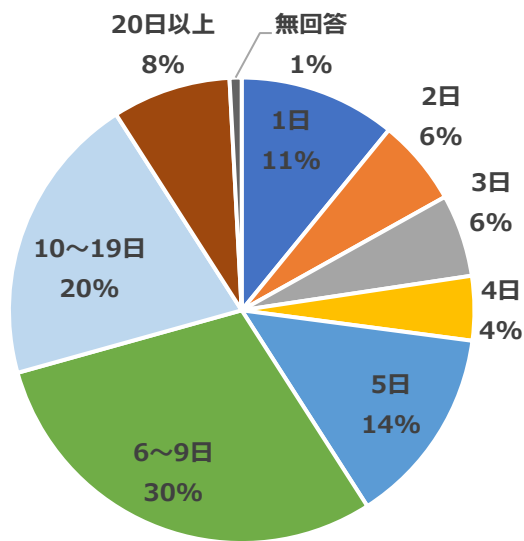


# 外国人観光客ヒアリング調査-日本・仙台での滞在日数

- ▶日本での滞在日数は平均10.6日と、仙台へ訪問する観光客は比較的長期間の日程で旅行していることがわかった。
- ▶仙台での宿泊日数は平均4.1泊で、日本での滞在のうち約3.8割を仙台で過ごしていた。

## 日本での滞在日数

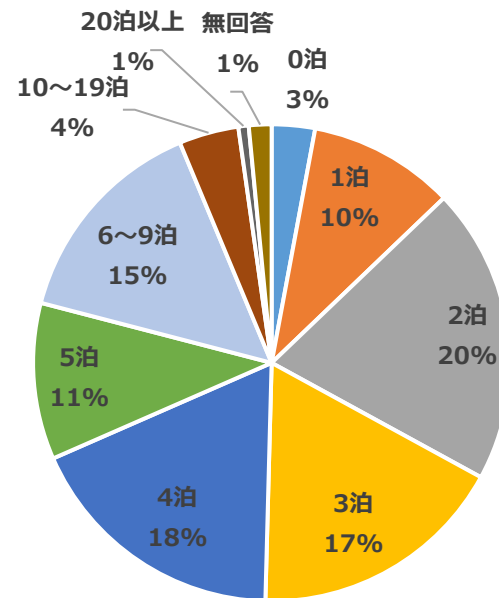
平均**10.6日**



n=716

## 仙台での宿泊日数

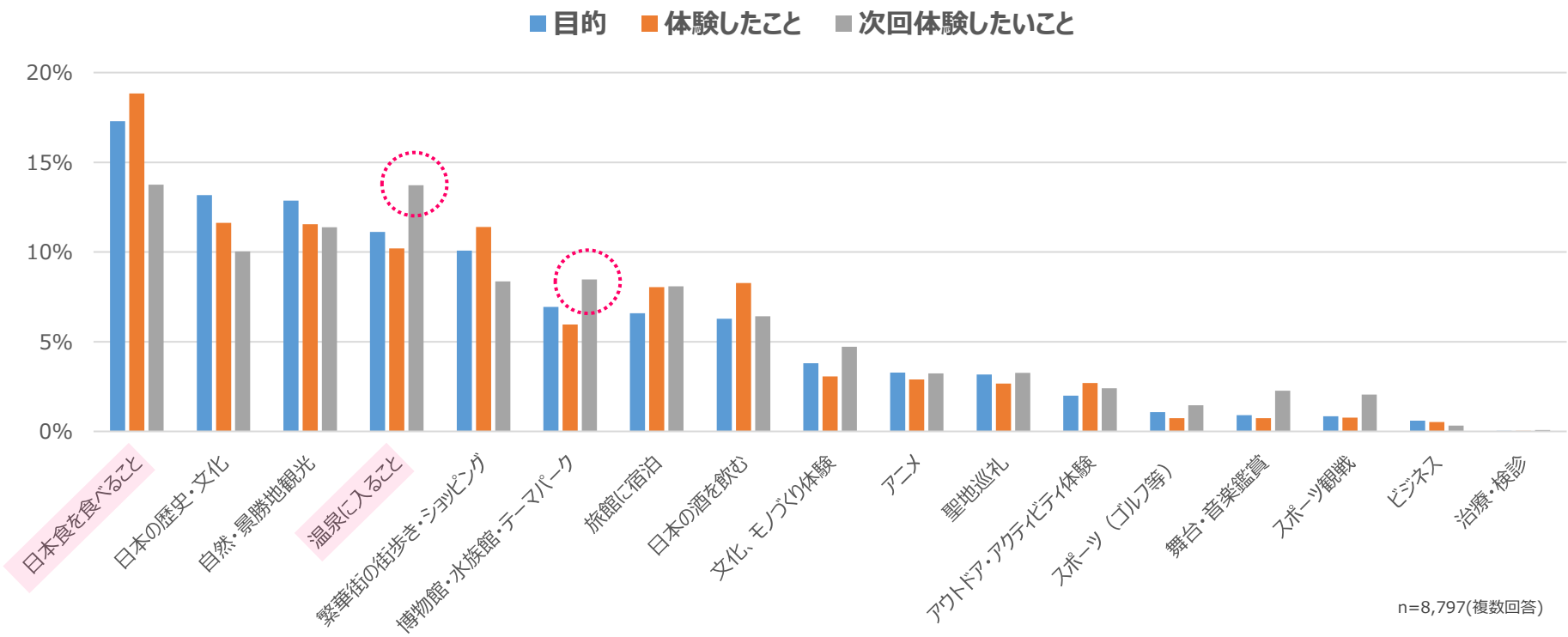
平均**4.1泊**



n=716

# 外国人観光客ヒアリング調査-目的・体験したこと・次回したいこと

- ▶ 仙台訪問の目的・体験したことで最も多いのは「日本食を食べること」で、次回したいことで最も多いのは「温泉に入ること」だった。
- ▶ 「温泉に入ること」「博物館・水族館・テーマパーク」は、目的、体験したことよりもスコアが高く、リピーター増に向けPRが効果的と考えられる。



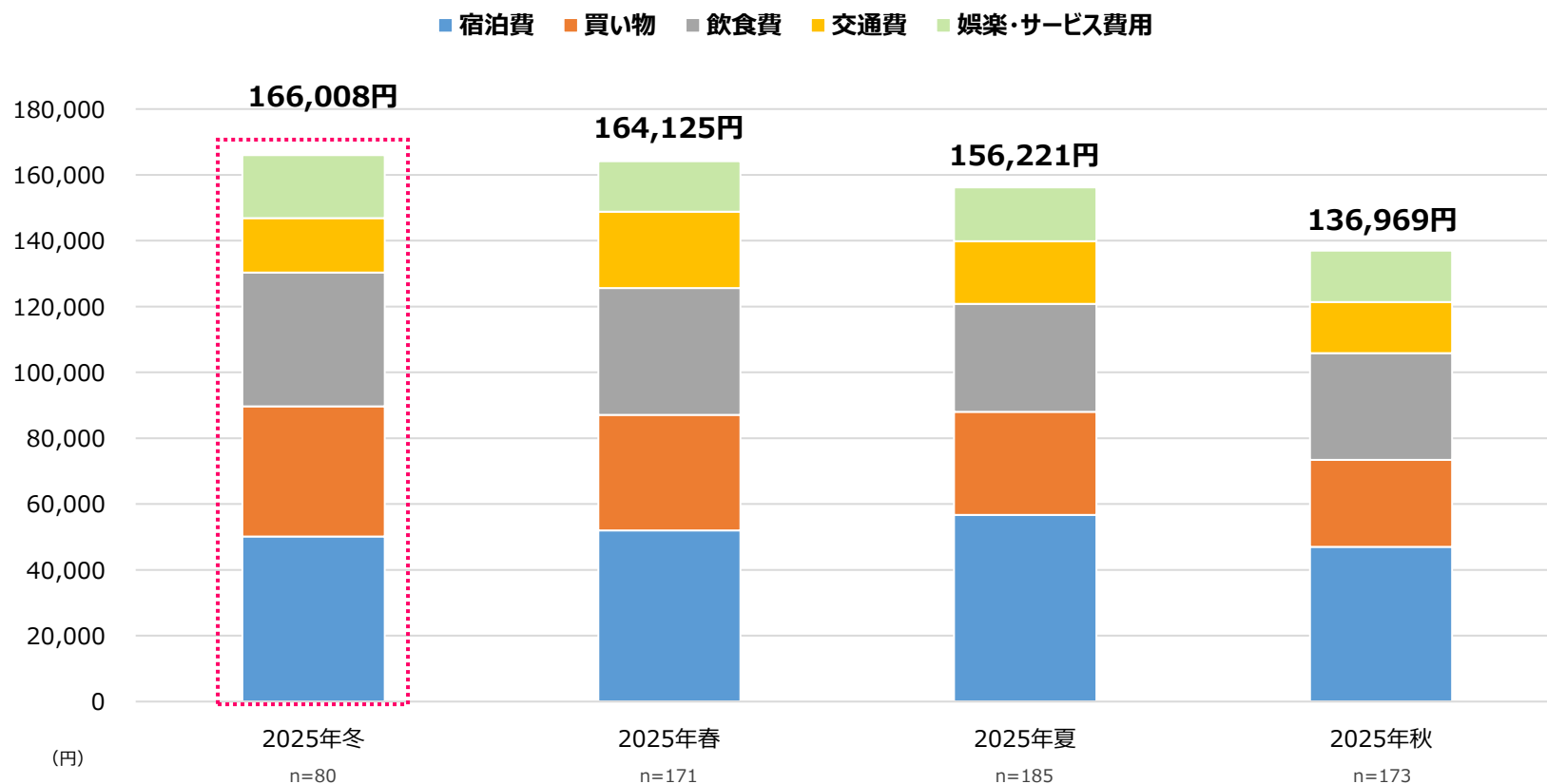
# 外国人観光客ヒアリング調査

## -仙台滞在中に支出した一人あたりの観光消費額（単位：日本円）

▶仙台滞在中の観光消費額は、季節毎の平均では冬が最も高額だった。最も金額が高い項目は宿泊費で、冬は買い物代が高いという特徴があった。

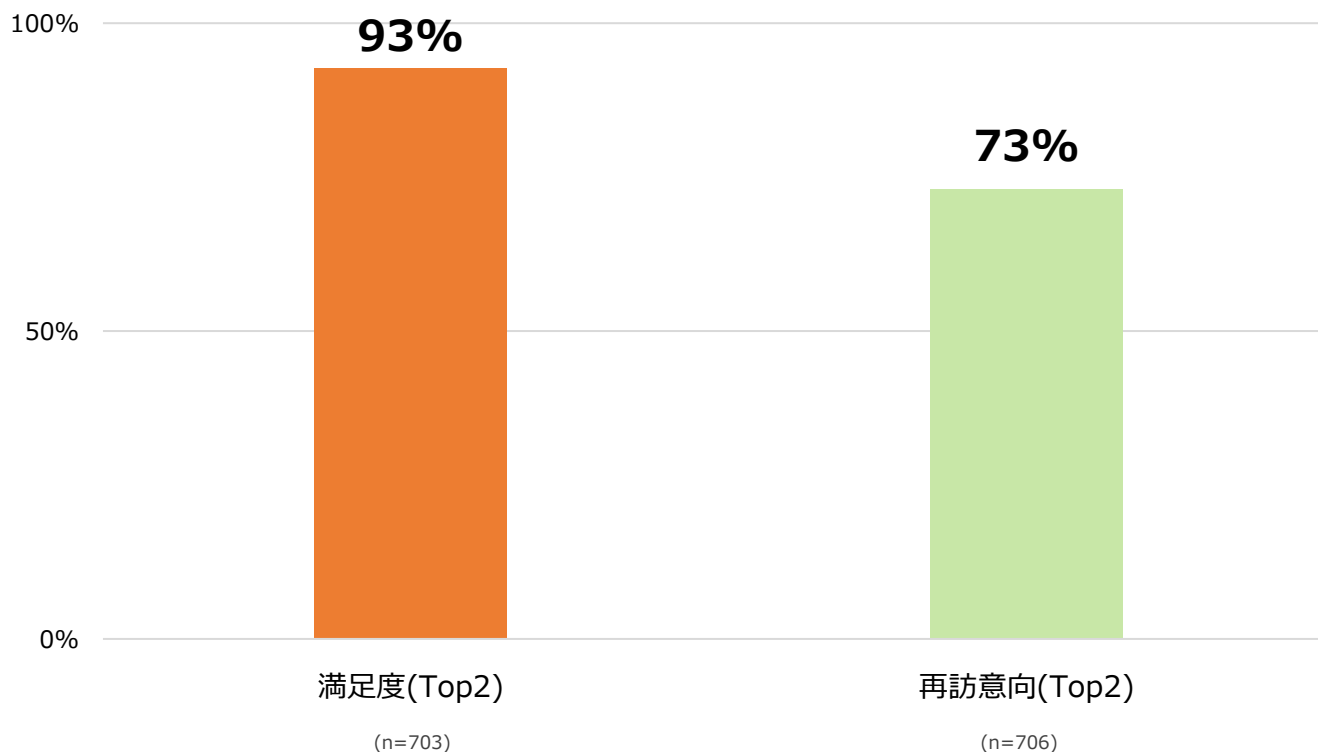
◆全体平均額 **145,929円**

季節毎の平均



# 外国人観光客ヒアリング調査-満足度・再訪意向

- ▶ 仙台への訪問の満足度は、7段階のうち「とても満足」「満足」と回答した方の割合が93%となり、非常に高い満足度だった。
- ▶ 再訪意向は、同様に7段階のうち「絶対に訪問する」「訪問する可能性は高い」と回答した方の割合が73%となり、再訪意向が十分にあることがわかった。



## 令和7年度事業の報告

1. 観光地域づくり推進事業
2. 観光DXの取組み
3. 高付加価値なインバウンド誘客の取組み
4. 観光人材の育成
5. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動

## 令和8年度の取組み方針

# 令和8年度の取組み方針

## 「観光地域づくりの推進」 仙台市4エリアのブランド定着に向けた施策の展開



くらしに4  
せんだい海手リゾート  
スタンプラリー  
2025 第2弾

2025.  
9.19(金) - 11.30(日)

せんだい海手エリアには 体験・ショッピング・グルメなど多彩な観光コンテンツが盛りだくさん!  
プレゼントと当マテ またせんだい海手エリアに遊びに行こう!

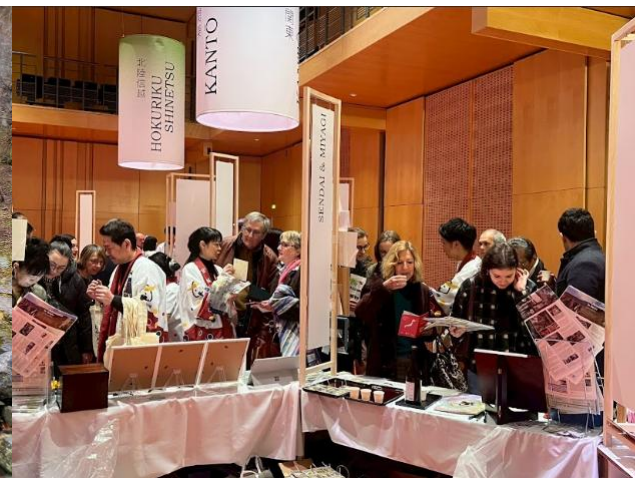
A区	B区	C区
4日	12日	30日
せんだい海手リゾート 体験ペアチケット (スタンプ2個/枚必要)	せんだい海手リゾート お買物券3,000円分 (スタンプ2個/枚必要)	せんだい海手リゾート お食事券2,000円分 (スタンプ2個/枚必要)

### ○事業イメージ

- ✓ 来訪者がブランドコンセプトの魅力を感じられるような、観光コンテンツ造成、受入環境整備、情報発信
- ✓ 地域周遊促進と来訪者のニーズ把握に向けた、デジタルスタンプラリー施策 など。

# 令和8年度の取組み方針

## 「インバウンド誘客の強化」 広域DMOと連携したインバウンド誘客の強化



### ○事業イメージ

- ✓ 東北のアドベンチャーツーリズム拠点に向けた、アドベンチャーツーリズムのコース造成・ガイド育成・商流構築。
- ✓ 台湾南部（台南・高雄など）からの誘客にむけた、旅行会社招請、コンテンツ磨き上げ など



# 令和8年度の取組み方針

## 「インバウンド誘客の強化」 MICE誘致の強化及びインバウンド向けコンテンツの充実



**Matsushima Area**  
Home to Matsushima Bay, one of Japan's Three Most Scenic Views, this coastal area of Miyagi Prefecture is a renowned tourist destination.

**Hot Air Balloon Experience in Matsushima [kaze no ota]**  
This exclusive hot air balloon experience takes place on calm early mornings, offering breathtaking panoramic views of the islands of Matsushima Bay from approximately 20 meters above the ground. The balloon basket is equipped with a soon, making it accessible for wheelchair users.

- Experience fee: 4,000 yen (tax included)
- Fee included: appetizer, 5 minutes
- Experience area: Matsushima, Miyagi
- Reservation application deadline: 17:00, 1 day prior to the event

**Matsushima Paragliding Experience [kaze no ota]**  
This paragliding experience offers breathtaking aerial views not only of Matsushima Bay, one of Japan's Three Most Scenic Views, but also of the Zaiwa Mountain range (Mt. Kurikama) and the Oshika Peninsula. Safety is the top priority, and flights are conducted by highly experienced pilots, including those who have represented Japan in international competitions.

- Experience fee: 22,000 yen (tax included)
- Fee included: apparel, 1 hour
- Experience area: Matsushima, Miyagi
- Reservation application deadline: 17:00, 1 day prior to the event

**Karate & Zen Photo Retreat in Matsushima [Miyagi Matsushima Rikyū]**  
—Free your spirit in Matsushima. A unique experience—  
Experience the traditional Japanese practices of karate and zen against the stunning backdrop of Matsushima, a place known for both its scenic beauty and its spiritual significance. This program includes karate (budo) training and seated zen meditation, with photos taken during the session to capture your journey. Arrive at your event and look at the extraordinary setting while creating unforgettable memories.

- Experience fee: 100,000 yen (tax included)
- Fee included: 100 minutes
- Experience area: Matsushima, Miyagi
- Reservation application deadline: 7 days in advance (negotiable)

**SUP Sightseeing Cruising Tour in Miyagi's Matsushima, One of Japan's Three Most Scenic Views [Terra]**  
Explore the breathtaking islands of Matsushima, one of Japan's three most scenic views, on a stand-up paddleboard (SUP). The area is home to numerous rock formations and coves, shrouded by centuries of natural forest, making for an exciting and unique course. The instructor is originally from Taiwan and can provide guidance in Taiwanese, Chinese, Japanese, and English!

- Experience fee: 3,000 yen (tax included) and so
- Fee included: 2 hours
- Experience area: Matsushima, Miyagi
- Reservation application deadline: 2 days prior to the event

**Seaside Sendai Area**  
On March 11, 2011, this region was devastated by the tsunami following the Great East Japan Earthquake. While honoring its pre-disaster history, it is now a place of renewed vibrancy and resilience.

**Earthquakes & Tsunamis: A Tour for Learning about the Path to Recovery from the Great East Japan Earthquake [Tabunabi, Inc.]**  
This tour visits the eastern part of Sendai (Aburahi area) and the coastal region of Natori (Yuriage area), both severely affected by the Great East Japan Earthquake. Participants will gain insight into disaster preparedness and the ongoing recovery efforts.

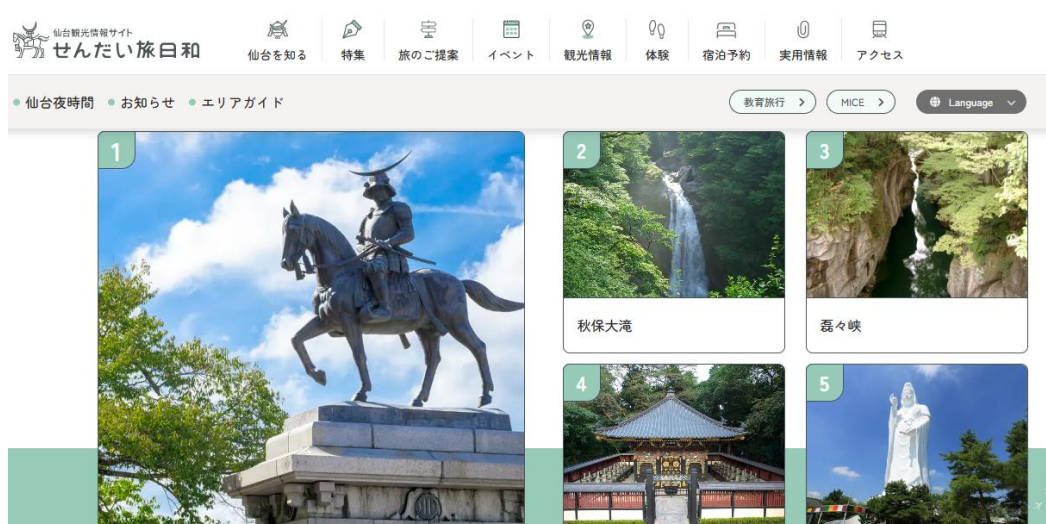
- Experience fee: 33,000 yen
- Fee included: 1 day
- Fee included: appetizer, 5 hours
- Experience area: eastern Sendai
- Reservation application deadline: negotiable

### ○事業イメージ

- ✓ 海外からのミーティング・インセンティブ旅行誘致に向けた関係団体、施設との連携強化、情報発信、補助額の増加など。
- ✓ インバウンド向け観光情報サイト「Discover Sendai」の効果的なプロモーション及び仙台ならではの高付加価値プログラムの造成（イチ押し体験） など

# 令和8年度の取組み方針

## 「観光DXの深化」



### ○事業イメージ

- ✓ SNSによる情報発信を強化し、首都圏からの「せんだい旅日和」閲覧をより増やす
- ✓ 利用者のニーズに沿った情報を積極発信（OneToOneマーケティング）により、仙台のファン再訪者（リピーター）を獲得する
- ✓ 地域OTAの認知を高め、お得に、シームレスに予約へ導き、域内消費・滞在時間向上を図る
- ✓ CRMデータや人流データをはじめとした各種データの蓄積・分析など、データに基づいた効果的に事業を推進する

---

**ご清聴ありがとうございました。**